



多職種チームによる実地実習(IPW 実習)

この研修では、多職種連携(IPW)において重要とされる「**チーム形成**」・「**ディスカッション**」・「**リフレクション(省察、経験学習)**」について、意図的な実践体験(IPW 実習※)を通して学びます。

※受講者多職種混合チームで、実際の利用者様の支援プランを立案(2施設の協力)
多職種連携の理論を実践的に深めようという方、または、OJT的に多職種連携を学ぼうという方、どちらの方にも有益な研修になるようプログラムしております。

日程・内容

- 1日目 10月 5日(土) 9:00~16:00 (講義・演習:**チーム形成**)
- 2日目 10月 19日(土) 9:00~16:00 (実習:2施設と**Web**でつないだ**IPW 実習**)
- 3日目 10月 26日(土) 9:00~16:00 (発表会・講座:**リフレクション**)

※**全日程 Web オンライン**で開催

受講対象

全日程(3日間)を受講できる方で、以下に該当する方

- 参加型の研修で、専門職連携について主体的に学びたい方
- Web環境が整っていて、パソコンで参加できる方(タブレット不可)

※受講者の職種や勤務年数などは問いません

定員 20名
受講料 8,000円



多職種の視点の違いを理解した上で、お互いを尊重したコミュニケーションによって、患者様・利用者様の“より良い暮らし”の実現に繋げることが出来ることを実践的に学びました。
(受講者の声)

<プログラム内容>

- 1) IPE/IPWとは?
- 2) チーム形成と活動
- 3) 対象者情報の共有
- 4) (実習)施設とWebで繋いだチーム活動
- 5) チーム発表とディスカッション
- 6) リフレクションについて



“リフレクション”によって反省点や良かった点を自分のなかで明確にすることで、次回につなげることが出来る経験になることを学びました。今後の仕事でも実践していきたい。(受講者の声)

<講師・ファシリテータ>

田口孝行(理学療法学科)
丸山 優(看護学科)
高橋恵子(看護学科)
山岸直子(看護学科)

吉村基宜(看護学科)
押野修司(作業療法学科)
保科寧子(社会福祉子ども学科)
岡田茂治(健康開発学科)
柴崎智美(埼玉医科大学)

<協力施設・ファシリテータ>

特別養護老人ホーム杏樹苑爽風館
酒本隆敬氏 他
介護老人保健施設ピラ・ベッキア
内海巨史氏

申込方法

本学ホームページ、または右上の二次元コードよりお申し込みください。締切 2024年9月24日(火)

お問い合わせ

埼玉県立大学
専門職連携教育研修センター(IPEセンター)
TEL:048-973-4114(平日のみ)
E-mail:ipe-kenshu@spu.ac.jp

専門職連携を学ぶ講座 シラバス

講座番号	2024-E													
個別講座名	多職種チームによる実地実習（専門職連携実習：IPW 実習）													
担当教員	〇田口孝行、〇丸山優、岡田茂治、押野修司、高橋恵子、山岸直子、吉村基宜、保科寧子、柴崎智美(埼玉医大)、酒本隆敬（特別養護老人ホーム杏樹苑爽風館）、内海巨史（介護老人保健施設ピッラ・ベッキア）													
開講日時	10月 5日(土) 9:00~16:00（講座：遠隔オンライン） 10月19日(土) 9:00~16:00（実地実習：遠隔オンライン） 10月26日(土) 9:00~16:00（発表会、リフレクション：遠隔オンライン）													
総時間数	研修時間数：18時間（6時間×3日間） 履修証明プログラムにおける時間数：24時間* *1時間=45分間（実質の受講時間）+15分間（自己学習）													
講座概要	実地実習（実際の利用者様の協力）を通して、利用者中心の統合されたケアを創造するための「利用者・集団・地域の問題解決プロセス」、「チーム形成プロセス」、「地域連携プロセス」に意図的に目を向け、専門職連携（IPW）の課題やあり方を考える。また、各所属施設でのより良いIPWに向けた課題や解決策についても考える。													
到達目標	(1)利用者・集団・地域の理解と課題解決の実践方法を意図的に確認する (2)チームメンバーの専門性と多様性を相互理解する態度を意図的に確認する (3)チーム形成プロセスと協働の実践方法を意図的に確認する (4)組織や機関間・地域連携プロセスの実践方法を意図的に確認する (5)自己課題、チーム課題、地域連携課題等を見出すリフレクションができる													
講義内容及び方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開講日</th> <th>講座内容</th> <th>講座方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 第1回 10月 5日(土) ※オンライン </td> <td> 1) IPW/IPE について 2) IPW におけるチーム形成と活動 3) IPW 実習の目的・目標・方法 4) チームメンバーを知る（自己紹介） 5) 対象者の情報共有・IPW 実習準備 </td> <td> 講義 講義 講義 グループワーク グループワーク </td> </tr> <tr> <td> 第2回 10月19日(土) ※オンライン </td> <td> 6) IPW 実習（2 施設の協力） ・情報収集・ディスカッション・情報共有 ・支援方針・計画（案）の検討 ・発表会に備えた発表内容・資料の整理 </td> <td> 実地実習 </td> </tr> <tr> <td> 第3回 10月26日(土) ※オンライン </td> <td> 7) チーム発表とディスカッション 8) リフレクション ・自己の課題、チームの課題、専門職としての課題、地域連携課題の明確化 ・受講者の各所属施設における IPW の課題 </td> <td> 発表 グループワーク </td> </tr> </tbody> </table> <p>Zoom を使用して実施します。基本的な操作方法などは、各自でご確認ください。 併せて、Google スライドを活用します。基本的操作で十分ですが、分からなければ別日（10/21~10/25）にお教えします。 研修当日は一人1台使用できるパソコンをご用意ください。（タブレット不可） 受講にかかる通信費は受講者負担となります。</p>		開講日	講座内容	講座方法	第1回 10月 5日(土) ※オンライン	1) IPW/IPE について 2) IPW におけるチーム形成と活動 3) IPW 実習の目的・目標・方法 4) チームメンバーを知る（自己紹介） 5) 対象者の情報共有・IPW 実習準備	講義 講義 講義 グループワーク グループワーク	第2回 10月19日(土) ※オンライン	6) IPW 実習（2 施設の協力） ・情報収集・ディスカッション・情報共有 ・支援方針・計画（案）の検討 ・発表会に備えた発表内容・資料の整理	実地実習	第3回 10月26日(土) ※オンライン	7) チーム発表とディスカッション 8) リフレクション ・自己の課題、チームの課題、専門職としての課題、地域連携課題の明確化 ・受講者の各所属施設における IPW の課題	発表 グループワーク
開講日	講座内容	講座方法												
第1回 10月 5日(土) ※オンライン	1) IPW/IPE について 2) IPW におけるチーム形成と活動 3) IPW 実習の目的・目標・方法 4) チームメンバーを知る（自己紹介） 5) 対象者の情報共有・IPW 実習準備	講義 講義 講義 グループワーク グループワーク												
第2回 10月19日(土) ※オンライン	6) IPW 実習（2 施設の協力） ・情報収集・ディスカッション・情報共有 ・支援方針・計画（案）の検討 ・発表会に備えた発表内容・資料の整理	実地実習												
第3回 10月26日(土) ※オンライン	7) チーム発表とディスカッション 8) リフレクション ・自己の課題、チームの課題、専門職としての課題、地域連携課題の明確化 ・受講者の各所属施設における IPW の課題	発表 グループワーク												